

番号	2-1-3	表題	大規模、大深度取水人孔設計における留意事項等について	
内容	<p>第二基幹施設再構築事務所が所管する都心エリアでは地下鉄や共同溝、インフラ施設などにより地下利用が高度化しているため、新規に敷設する大規模下水道管は大深度化せざるをえず、土被り 40m を超える管も珍しくない。そして、このような管に既設管から下水を取り込むための取水人孔の築造が非常に難しく、事業を推進する上での課題になっている。</p> <p>本稿では、大深度での地中接続工法が課題となった千代田幹線取水人孔、および硫化水素濃度が高いため鋼管さや管工法を用いた八重洲幹線切替人孔の設計事例について紹介し、計画設計上のポイント、留意事項について報告するものである。</p>			
キーワード	千代田幹線、大深度、取水人孔、接続工法、八重洲幹線、切替人孔、硫化水素、鋼管さや管工法			
処理区名	芝浦処理区	位置区分	管きよ	
職種区分	土木	施策区分	再構築	
状態区分	設計	新規性		
実施年度	令和元年度	全体期間	平成 26 年度～令和元年度	
担当部署	第二基幹施設再構築事務所 設計課 設計担当第一			
発表履歴	局内			
	局外	令和 3 年度 第 58 回下水道研究発表会		
調査方法				
関連情報				